

没後50年

# 野田九浦展

## Noda Kyuho

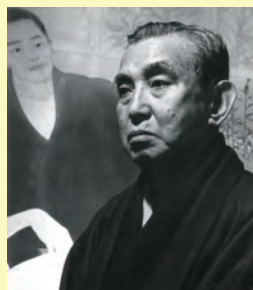
令和3年 10.24<sup>sun</sup>—11.25<sup>thu</sup>



没後50年

# 野田九浦展

## Noda Kyuho



野田九浦肖像  
武蔵野市蔵

令和3年(2021)は、武蔵野市ゆかりの日本画家、野田九浦が世を去って50年目の節目の年にあたります。九浦は、関東大震災後の大正13年(1924)頃に当時の武蔵野村吉祥寺に移り住み、昭和46年(1971)11月2日老衰により吉祥寺の森本病院で91歳の天寿を全うするまで武蔵野市に屋敷を構えていました。屋敷跡は、現在も吉祥寺東コミュニティセンター「九浦の家」として親しまれており、地域のコミュニティ活動や情報発信の拠点となっています。九浦の作品と遺品の多くは武蔵野市に寄贈され、当市は九浦の最も充実したコレクションを所蔵しています。本展示では、寄贈を受けた作品と関係資料をもとに九浦の画家としての歩みを紹介します。そのほか、普段なかなか公開されることのない下図も過替わりで展示します。野田九浦の生涯とその業績に思いを馳せながら、芸術の秋をお楽しみください。

### 関連イベント

無料!!

### 講演会「野田九浦が描く〈姿〉」

日時 令和3年11月6日(土) 午後2時～3時  
講師 滋野 佳美 氏 (吉祥寺美術館学芸員)  
定員 30名(先着順)  
会場 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース  
申込み 令和3年10月24日(日)より受付開始

#### 申込み方法

右下の **申込み専用フォーム** から申込みください。  
(イベント詳細・専用フォームへは、歴史館HPからもアクセスいただけます。)



申込みフォーム ▶

### 展示構成

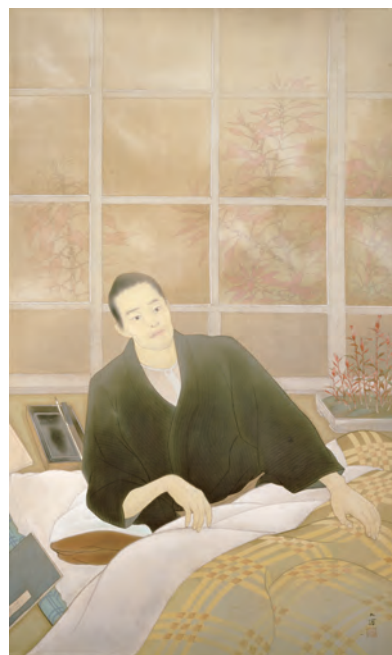
- 01 九浦の人物画(自画像、師・寺崎廣業、正岡子規)
- 02 出世作、第1回文展最高賞《辻説法》
- 03 《辻説法》以降の活躍
- 04 九浦と武蔵野市



辻説法(下図)(画像)  
145.0×223.5cm  
明治40年(1907) 第1回文展出品作品  
武蔵野市蔵



山荘における廣業先生(画像)  
紙本着彩 171.0×97.0cm  
昭和13年(1938) 第4回煌土社美術展  
武蔵野市蔵



懶祭書屋(画像)  
絹本着色 152.0×92.0cm  
昭和26年(1951) 第7回日本美術展  
武蔵野市蔵

[表面使用画像] K氏愛猫 紙本着彩 131.5×86.0cm 昭和29年(1954) 第10回日本美術展 武蔵野市蔵

[HP] [http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi\\_guide/shogaigakushu\\_koza/rekishikan/](http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/)  
[Facebook] <https://www.facebook.com/musashino.rekishikan/>  
[Twitter] [https://twitter.com/musashino\\_reki](https://twitter.com/musashino_reki)  
[Instagram] [https://www.instagram.com/musashino\\_reki](https://www.instagram.com/musashino_reki)

●HP



●Facebook



●Twitter



●Instagram



## 武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始  
特別休館日

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

E-mail: [rekishikan@city.musashino.lg.jp](mailto:rekishikan@city.musashino.lg.jp)

武蔵境駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車/駐車スペースはございません。(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

